



Belau Class of 84

# ベラウ・クラス・オブ・84

代表  
リッキー・メオール

副代表  
タフォック・エピソン

経理  
フルダ・ナイト

秘書  
シルビア・クロールバック



## 主な活動内容

- 奨学金の募金
- コミュニティの支援

## 設立背景

パラオ高校の1984年卒業生により、パラオ高校の生徒のための奨学金資金調達のため結成。その後、活動は拡大し、現在ではパラオ高校のみならず、国内の全ての高校の84年卒業生が構成員となる。

## 活動目的

将来有望な高校生に対し経済的な支援をし、また、パラオのコミュニティの生活の質を向上にむけ、中央政府およびプライベートセクターと協力関係を築くこと。



## メンバーからの声 ベントリー・テウルさん

私たちがパラオ高校の生徒だった頃、一学年の人数は300人に満たない規模でしたので、みんながお互いを知っており仲の良い関係でしたが、卒業後は当時の通信環境が乏しかったことにより、次第に疎遠になってしまいました。そんな中、パラオでもインターネット環境が整いはじめるうちに、私たちは自然とSNSなどでお互いを見つけ、再度繋がることができました。そして、何人かで集まって話していたときに、84年の卒業生としてコミュニティにどのように還元できるかを話し合い、活動へとつながっていきました。そして、次第に、パラオ高校卒業生だけでなく、同年卒業生にも活動の輪が広がっていったのです。

2014年以来、地域社会に還元することを期待し、奨学金制度を主催しています。2019年には、パラオ高校の成績優秀者上位4名の卒業生にそれぞれ500ドル相当の奨学金を提供することができました。

緊急の援助が必要な人々を支援するための資金集めが私たちの短期的な目標であり、政府や他のNGOと協力して人々の生活向上を支援する活動の継続が長期的な目標です。しかし、私たち会員のほとんどはフルタイム勤務などで活動できる時間が限られています。そのため、他のセクターとのパートナーシップを結ぶことでこのNGOを運営・維持することが最重要課題であり、今後は、JICAや他の機関との連携を進められたらと考えています。

私たちはまだまだ新しい組織ですが、パラオ中の1984年の卒業生にこの意志をさらに広め、ベラウ・クラス・オブ84として地域社会、特に助けを必要としている人々に支援をしたいと考えています。私たちが育ててくれた地域社会に対し、私たちが貢献し恩返しすることは当然の行いですね。この活動が今後パラオの未来を構築することを会員みんなが期待しています。

## Contact Information

 (680)775-3214

 sylvialoulubak@gmail.com